

今年も早いもので師走を迎えました。街中のイルミネーションが華やぐ季節ですが、一段と寒さが増すとともに、忙しさもまた一段と増し、体が疲れやすくなる時期でもあります。またこれからの季節は乾燥しやすくなり、インフルエンザが流行し始める時期です。以下の予防対策を万全にして健康に過ごしたいですね。



- ① 早めにワクチン接種を受けましょう。
- ② 石けんを使つての手洗い、うがいを忘れずに。
- ③ 室内の温度や湿度に気をつけて乾燥を防ぐ。
- ④ 食事や睡眠を大切に。

当院では右記の通り、予防接種を行っております。

インフルエンザ予防接種

	1回目	2回目
1歳以上 3歳未満	3,500円	3,000円
3歳以上大人	4,000円	3,500円
堺市居住の高齢者 (満65歳以上)	-	1,500円

子供（13歳未満）の方は2回接種をおすすめしています。

また、当院にて2回接種の方のみ値引きさせていただいておりますので、ご了承ください。

年齢確認のため、母子手帳・健康保険証を忘れずにお持ち下さい。



27年度使用インフルエンザワクチンについて

これまで、3種類のウィルス株で構成された3価ワクチン（A型2種類、B型1種類）でしたが、平成27年度より、4種類のウィルス株で構成された4価ワクチン（A型2種類、B型2種類）に変更され、近年流行しているインフルエンザに対応した内容に充実されました。（「堺市 予防接種について」より引用）
なお、ワクチンの変更にもなうワクチン価格の高騰により、接種費用の改定を行いましたのでご注意ください。

定員になり次第終了とさせていただきますので、受付またはお電話にてお申し込みください。

予約電話番号: **072-250-0200**





New お知らせ

一酸化窒素ガス分析装置を導入しました。
(NIOX VERO)



この機械は呼気中の一酸化窒素濃度（NO濃度）を測定することにより、的確な喘息診断ができます。これまで大きな病院以外はほとんど行われていない検査でしたが、この度、今までより簡便な機械が発売され、当院でも導入することになりました。では、この機械がなぜ喘息に有用なのかもう少し詳しくお話ししましょう。

喘息の人

吐く息の中



アレルギー疾患のない人の咳

吐く息の中



喘息とは、慢性的な気管支の炎症によりおこるアレルギー疾患の一つです。この炎症により、空気の通り道である気道が狭くなることによりゼーゼー（ゼーゼー、ヒューヒュー）が鳴ったり、咳・たんが出たりして息苦しくなる事（呼吸困難）が主な症状です。

気管支の炎症が起こると呼気中に含まれる一酸化窒素(NO)を作る物質が増えることから、その濃度を測ることにより気管支の炎症の程度を正確に把握できるのです。つまり、気道の炎症が強ければ強いほど、呼気に含まれるNO濃度が高くなるというわけです。また喘息等アレルギー疾患のない他の咳の多い病気では呼気中のNO濃度が上昇することは少ない為、NO濃度を測ることでより喘息の診断を正確に測定することができるのです。

現在、当院では長引く咳でお困りの患者さんや喘息症状が落ち着いて「お薬はもうやめてもいいのでは？」等、症状の状態を知る判断として、実際の炎症程度を測ることにより、診断・治療・病態の改善に役立てております。

検査方法



検査費用：
保険適用による3割負担の
場合720円



編集後記



街にはクリスマスの飾り付けがされ、楽しい気分になります。今年は比較的暖かい日が続き、過ごしやすいですが、これから厳しい寒さの日もあるかと思えます。お正月など楽しい行事を元気に迎える為に体調管理に気をつけたいものです。

❀ 冬休みのお知らせ ❀

12月29日から1月4日、
1月18日（月）

は診療をお休みさせていただきます。ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお祈り致します。

患者様の声をお聞かせ下さい♪

当院は開院7年が過ぎ、たくさんの患者様にご来院頂いています。日頃ご来院頂いた際に疑問に思われること、ご希望、ご意見などをお寄せいただきたくご意見箱を設置しています。中待合、予防接種待合2ヶ所にありますので、よろしくお祈りします。

